

基本方針1 大阪府立図書館は、市町村立図書館を支え、大阪府全域の図書館サービスを発展させます。

重点目標 1-4	図書館サービスを充実させるための調査・研究活動を進めるとともに、府立図書館職員の専門性を高める取組みを推進します。				
評価 (25 年度)	○	【評価の理由】 外部機関からの原稿依頼が多数あり、文書による報告数は目標値を上回ることができた。その一方で、成果発表の機会確保が難しかったこと等が影響し、成果発表回数は目標値を下回った。 主要な外部研修には網羅的に参加することができた。			
重点指標		24 年度末 実績	目標	25 年度末 実績	進捗（[] は中間結果）
成果報告・発表件数 (のべ発表回数)		38 回	毎年 40 回	33	
成果報告・発表件数 (文書による報告)		6 件	毎年 6 件	9 件	
主要外部(公募)研修※への参加		100%	毎年 100%	100%	
※①文部科学省図書館地区別研修 ②図書館司書専門講座 ③新任図書館長研修 ④全国図書館大会 ⑤全国公共図書館研究集会 ⑥近畿公共図書館協会研究集会 ⑦大阪公共図書館大会 ⑧漢籍担当職員講習会 ただし、該当なし(③)または抽選もれ(⑧)により参加できない場合等、各年事情を考慮の上評価する					
【アクション・プラン】					
	取組み		達成状況		
平成 25 年度	(1)図書館職員の研修に関するアンケート調査を実施、結果を分析して、研修計画に反映 (2)研修参加報告、研究成果報告等を行い、府立図書館内および府域図書館等での情報共有を推進 (3)府内外の図書館の実態調査とアンケートの検討		(1)府内外の図書館へアンケート調査を実施(テーマ：研修および連携事業について)、集計 (2)外部研修参加者による報告会、レファレンス研修等を実施 (3)他館からの来客、見学・視察の対応時に併せて情報交換実施		
平成 26 年度	(1)研修計画に沿った研修の実施、検証結果を次年度研修計画に反映 (2)出前講習等で作成した資料をスキルアップ資料として HP 等で公開				
平成 27 年度					
【アクション・プランのねらい】(25 年度当初に記入) ・司書としての専門性を高める研修に積極的に参加し、知見を広めることで、重点目標 1－1、1－2 へ反映することができると考える。また、OLA（大阪公共図書館協会）研究委員会における府域図書館職員との共同研究活動等、府域図書館職員とともに専門性を高めあう取組みへの参加を推進する。 ・研修に関するアンケートを実施、検証することにより府域図書館のニーズを把握し、重点目標 1－1、1－2 へ反映することも目指す。 ・府内外の図書館の実態の把握や図書館で取り組むべきサービスを検討するため、アンケート調査を行い、実施にむけての検討材料とする。 ・府立図書館職員の個々の専門性を高め、図書館サービスのあり方を考える機会を持つことにより、図書館サービスの充実を目指す。					